

東アジア古典学の方法 第 63 回

次世代ロンド (28)

日時：2020年12月19日(土) 13時30分

場所：zoom 会議室 (オンライン開催)

* 参加方法についてはお問い合わせください

陳錦清 (京都大学 博士課程)

「弘仁本『文館詞林』における「蕭景墓誌銘」の作者は、序と銘共に梁孝元帝であるのか」

小田島良 (北海道大学 修士課程)

「読み替えられた「神」——『中臣祓訓解』をめぐって——」

コメンテーター：李墨宇 (東京大学 博士課程)・佐藤嘉惟 (東京大学 博士課程)

主催：科学研究費補助金基盤(A)「国際協働による東アジア古典学の次世代展開——文字世界のフロンティアを視点として」

<http://eacs.c.u-tokyo.ac.jp> (科研ホームページ)

お問い合わせ：eastasia@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

「次世代ロンド」とは

科研プログラム「国際協働による東アジア古典学の次世代展開——文字世界のフロンティアを視点として」(代表：齋藤希史)では、若手研究者による研究発表・交流の場として「次世代ロンド」を実施しています。

大学院生やポスドク、助教、講師などの若手研究者から発表者を募り、自らの所属機関以外の場所での発表を奨励するのが特徴です。コメンテーターも同様に若手研究者から募集し、所属機関の枠を超えた研究交流の促進を図るものです。

予約不要・来聴歓迎